

院内フォーミュラリ（（高血圧症）ARB）

院内フォーミュラリ 推奨区分	推奨	推奨	推奨	推奨	オプション
商品名	カンデサルタンOD錠「サワイ」	オルメサルタンOD錠20mg「日医工」	アジルサルタンOD錠20mg「DSEP」	テルミサルタン錠40mg「サワイ」	ロサルタンカリウム錠25mg「サワイ」
一般名	カンデサルタン シレキセチル	オルメサルタン メドキシミル	アジルサルタン	テルミサルタン	ロサルタンカリウム
規格	4mg、8mg	20mg	20mg	40mg	25mg
適応	○高血圧症 ○腎実質性高血圧症 ○ACE阻害剤の投与が適切でない慢性心不全（軽症～中等症）	高血圧症	高血圧症	高血圧症	高血圧症 高血圧及び蛋白尿を伴う2型糖尿病における糖尿病性腎症
用法・用量 【高血圧の場合】	【成人】 1日1回4～8mg（最大12mg） 腎障害あり：1日2mgから開始（最大8mg） 【小児（1歳以上6歳未満）】 1日1回0.05～0.3mg/kg 【小児（6歳以上）】 1日1回2～8mg（最大12mg） 腎障害あり：最大8mg	1日1回5～10mgから開始 1日1回10～20mg（最大40mg）	1日1回20mg（最大40mg）	1日1回20mgから開始 1日1回40mg（最大80mg） 腎障害あり：最大40mg	1日1回25mg～50mg（最大100mg）
禁忌	本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者、妊婦又は妊娠している可能性のある女性、アリスキレンフマル酸塩を投与中の糖尿病患者（ただし、他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く）				
妊婦又は 妊娠している可能性のある女性※	添：禁忌	添：禁忌	添：禁忌	胆汁の分泌が極めて悪い患者又は重篤な肝障害のある患者	重篤な肝障害のある患者
授乳婦※	添：投与しないことが望ましい Hale：L3-データなし-おそらく適合	添：投与しないことが望ましい Hale：L3-データなし-おそらく適合	添：投与しないことが望ましい	添：投与しないことが望ましい Hale：L4-データなし-悪影響を与える可能性あり	添：投与しないことが望ましい Hale：L3-データなし-おそらく適合
特徴	・高血圧症だけでなく「ACE 阻害薬の投与が適切でない場合の軽症～中等症の慢性心不全」の適応あり ・高血圧症の小児適応（1歳以上）あり	・代謝にCYP の関与がない	・最大用量40mg においては他のARB より降圧効果が高いとの報告あり ・高血圧症の小児適応（6歳以上）あり ※小児適応は先発のみだが、後発品の小児投与についても当院倫理委員会で承認済	・40mg を超えた用量では非線形に血中濃度が上昇するため増量に注意 ・代謝にCYP の関与がない ・英国及び米国では「心血管リスク低下」の適応が承認されている ・大部分が胆汁を介してグルクロン酸抱合体として糞中に排泄されるため、胆汁の分泌が極めて悪い患者又は重篤な肝障害のある患者に禁忌	・高血圧症だけでなく「高血圧及び蛋白尿を伴う2型糖尿病における糖尿病性腎症」の適応も承認されている ・英国及び米国では「脳卒中リスク低下」の適応が承認されている ・半減期が短い ・腎保護作用あり
会社名	沢井	日医工	第一三共エスファ	沢井	沢井
薬価	4mg：10.4円/錠 8mg：10.7円/錠	10.4円/錠	27.4円/錠	10.4円/錠	10.4円/錠
薬剤費概算 1ヶ月（30日） あたり	8mg/日の場合 321円（10割） 96円（3割） 32円（1割）	20mg/日の場合 312円（10割） 94円（3割） 31円（1割）	20mg/日の場合 822円（10割） 247円（3割） 82円（1割）	40mg/日の場合 312円（10割） 94円（3割） 31円（1割）	25mg/日の場合 312円（10割） 94円（3割） 31円（1割）
採用区分	院内外共通 院外は一般名処方	院内外共通 院外は一般名処方	院内外共通 院外は一般名処方	院内外共通 院外は一般名処方	院内外共通 院外は一般名処方
先発・後発区分	後発品	後発品	後発品	後発品	後発品

2025/12/18

薬事委員会作成

※添：添付文書、妊：妊娠と授乳、Hale：ヘイル薬と母乳より引用。Hale分類の詳細は電子カルテトップ→DIニュース→お役立ち情報「妊娠・授乳婦と薬」を参照